

## 医学研究センター

## フェロースhip部門

片桐 岳信  
(部門長)

## 1. 部門概観

## &lt;部門員構成&gt;

|      |                            |  |
|------|----------------------------|--|
| 部門長  | 片桐岳信 (KATAGIRI Takenobu)   | : ゲノム医学研究センター病態生理部門: 教授 (任期: H31.3.31) |
| 副部門長 | 高田 綾 (TAKADA Aya)          | : 法医学: 教授 (任期: H31.3.31)               |
| 部門員  | 森 茂久 (MORI Shigehisa)      | : 医学教育センター: 教授 (任期: H31.3.31)          |
| 部門員  | 名越澄子 (NAGOSHI Sumiko)      | : 総合医療センター消化器・肝臓内科: 教授 (任期: H31.3.31)  |
| 部門員  | 石原 理 (ISHIHARA Osamu)      | : 産婦人科学: 教授 (任期: H31.3.31)             |
| 部門員  | 淡路健雄 (AWAJI Takeo)         | : 薬理学: 准教授 (任期: H31.3.31)              |
| 部門員  | 村松俊裕 (MURAMATSU Toshihiro) | : 国際医療センター心臓内科: 教授 (任期: H31.3.31)      |
| 部門員  | 小林直樹 (KOBAYASHI Naoki)     | : 保健医療学部・臨床工学科: 教授 (任期: H31.3.31)      |

## &lt;活動目的&gt;

研究科委員会や医学教育センター大学院教育部門との連携のもとに、常勤教員以外の研究者（非常勤研究者）の経済的・身分的支援を目的とする。

## &lt;業務&gt;

1. 奨学生の選考
2. 非常勤研究員の審査・登録
3. 非常勤研究員の身分証明
4. 専攻生授業料免除の審査
5. 各種非常勤研究員の身分的位置づけおよびその他の支援体制の確立
6. 上記と関連して規定集（専攻生、協力研究員、特別協力研究員、特任研究員）の確認
7. 研究支援制度に関する議論と提案

## 2. 平成30年度の活動

- ・H30年4月から、変則的に単年度（H31年3月31日まで）の任期で活動を行った。
- ・「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の制度は、一旦の休止を経て、学長および医学研究センター長の了承のもと、平成25年4月より暫定的に再開されている。平成30年度も、「平成31年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の公募を行い、外国人留学生1名を候補者として選考した。その後、候補者より就職内定による辞退の申し入れがあり、了承された。
- ・候補者の辞退等が続いたために、複数年にわたり奨学金が有効に執行されていない。改善策を検討し、応募者を増やすために英語版の募集要項を作成すると共に、12月に二次募集を行った。しかし、依然として応募者の増加につながっていない。申請者の十分な準備期間を確保するために、募集要項の掲示時期を早めることや、複数年の継続給付など、さらなる改善策を引き続き議論することとした。
- ・「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金規定」の見直しを行い、規定と関連様式の改正案を検討した。

## 3. 現状と今後の課題の総括

## &lt;本奨学金の有効利用について&gt;

- ・「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」が有効に利用されるよう、学内に広く周知すると共に、今後の改善策について継続的な議論を行う。

**<定例会議とメール会議>**

- ・それぞれの課題について迅速に結論を出すため、基本的に毎月1回程度のメール会議を行う。